２　指導案例

　　「テスト目標点のグラフを作成しよう」（本時３／４時間目）

　(1) 本時の目標

・生徒自身が作成したデータを用いてレイアウト等を工夫しながら，作業を進めることができる。　　　　　（創造工夫）

・前時に表計算ソフトを用いて作成したテスト目標点に関するデータをグラフにして見やすく仕上げ，

プリントアウトすることができる。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　（技能）

(2) 準備

　　教師　ワークシート　　生徒　つくる生活技術，教科書

(3) 学習過程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 過程 | 学習活動 | 指導上の留意点　☆評価規準 |
| つ  かむ３分 | １　コンピュータに関する用語を覚える。   |  | | --- | | ・コンピュータには知らない用語がたくさんあるな。  ・つくる生活技術に書いて覚えよう。 | | ・帯活動として行っている「つくる生活技術」を用いたプリント学習の重要ポイントを伝え，マークさせる。 |
| 見通す  15  分 | ２　前回の作業内容を見直し，データを入力する。   |  | | --- | | ・保存場所から正しくデータを取り出せるかな。  ・「連続入力」を使えば，楽に数値を入力できるよ。 | | ・教師用パソコンで操作を伝えるが，作業時間確保のため，効率よく伝える。  ☆自分が保存しているデータを取り出し，作業を進めることができたか。（授業の様子）　　【関】 |
| 確かめる  25分 | ３　ワープロソフトを使ってレポートにまとめる。   |  | | --- | | ・表計算ソフトを使えば，簡単にさまざまなグラフに変換することができる。  ・データに合うグラフは，棒グラフや折れ線グラフだ。  ・「ページレイアウト」の機能を使えば，バランスのよい作品に仕上げられるよ。  ・「印刷プレビュー」で実際にプリントアウトをしたときの様子が分かるよ。  ・表計算ソフトでつくったグラフをワープロソフトに貼り付けることができるよ。 | | ・要所で「上書き保存」をしながら作成を進めていくことを伝える。  ・プリントアウト時のミスを減らすため，色の使い  方，レイアウト等を再度確認させる。  ☆見やすい作品をつくることができたか。（作品の様子）　　　　　　　　　　　　　　 【技能】 |
| 生かす  ７  分 | ４　プリントアウトする。   |  | | --- | | ・美術で学んだことを生かし，色の使い方を考えればきれいな作品になる，  ・余白を少なくすれば，きれいに見える。  ・自分の思ったとおりにプリントアウトできた。 |   ５　次回からの作成について考える。  ・さまざまなデータを収集し，まとめていく。 | ・学んだことを生かし，生活の中で使えるものを見  つける。 |

(4) 評価

・意欲をもって作業を進めることができたか。（授業の様子から）

・表計算ソフトを用いて作成したデータを基に，見やすい作品が製作できたか。（プリントアウトした作品から）